



教育目標

- げんきな子
- よくかんがえる子
- なかよくする子

令和7年10月29日

October 29, 2025

園長 河合 晴美

Principal

Harumi Kawai

11月園だより



積み重ねで得られる思い

園長 河合 晴美

予定より少し早めで新しくなった園庭は、5歳児さくら組にテープカットをしてもらい、みんなでお祝いをしました。工事用フェンスが取れると、南山の森の木々が色付いていることが分かり、秋の深まりを知ることができます。

先日は、親子運動会に御参加をいただきまして誠にありがとうございました。小学校体育館をお借りしての開催では、会場内に声援や手拍子で応援してくださる御家族の方の思いが直に伝わる空間となりました。学年別の形となりましたが、子どもたちがかいた旗やさくら組がかいた「幼稚園で出合った生き物」が揃うと「らっしょい わっしょい みんな集まれ! 親子運動会」と題した今年度の運動会となりました。

親子運動会が近づくにつれ、3歳児りんご組は、音楽がかかると自分たちで歌いながら体を動かすようになりました。4歳児ばら組は、競技や演技の流れが分かり、退場まで自分たちで動いていく頼もしい様子が見られました。5歳児さくら組は、グループの友達と大きな花火をつくることに対し、柔軟に考えを出し合いながら表現することができました。また、今年度はリレーの取組の中で、バトンを渡すところで落としてしまうことが一度もありませんでした。(例年は、落とすことで落とさないようにすることを学んでいました)そして、当日も大切なバトンをしっかり渡す姿が見られました。2学期が始まり、少しずつ積み重ねてきた一つひとつのことが結びつき、花開いた日と言えます。

子どもたちにとって、当日の姿につながるために「積み重ねること」の大切さ、取組の過程で得られる学びの意味を改めて感じます。「できた」という思いは、小さなことの積み重ねであり、みんなが持ち得る可能性です。幼稚園では、子どもたちに自分の力を出す経験をたくさん味わわせたいと思っています。そして、諦めなかったから見てくるもの、最後までやったから得られた思いに寄り添い支えていきます。5歳児の姿を見て次を目指す4歳児、4、5歳児の姿に憧れる3歳児の来年度の親子運動会も楽しみです。保護者の皆さまには、運動会を盛り上げ、メダルの演出までお手伝いいただきましてありがとうございました。



<3歳児の競技>



<4歳児のリズム>



<5歳児の演技>